

MATSURO

T&F通信



Vol.176
R8.5.29

目指すは本大会の青森

第18回愛媛県障がい者スポーツ大会

5月24日

ニンジニアスタジアム

男子800m(第一位:2分12秒81)

高橋 宇理弥(2分12秒81)自己ベスト

高橋

太新



気持ちのよい晴天に、晴れやかな笑顔とメダルがまぶしい。自己ベストを更新した上に大会新記録での優勝。最幸の結果となった。

青森で開かれる全国障がい者スポーツ大会の選考会ともなる愛媛県障がい者スポーツ大会に、本校からは高橋が800m走で出場した。中予選手権のスタミナ切れの悔しさから、後半持ちこたえられるよう忘れていた感覚を思い出しつつ、練習してきた。運動会の翌日ではあったが、そんなことは言っていられない。スタミナ切れを恐れることなく、スタートからスピードを上げた。気持ちよく大きなストライドでスピードを保ち、苦しくなる後半600mから、歯を食いしばってゴールまで耐えた。同じ失敗はしないという強い意志がうかがえた。

2週間後には県総体、昨年のリベンジを果たしたい9月の全聾陸上、まだまだ好記録が期待できそうだ。